

2023年7月28日  
日本銀行  
金融市場局

## 本日の決定を受けた市場調節面の対応について

日本銀行では、本日の政策委員会・金融政策決定会合において決定された金融市場調節方針を受け、次のとおり調節運営面での対応を講じることとしましたので、お知らせします。

### 1. 長期国債の買入れ（利回り・価格入札方式）の買入金額等

2023年9月末までの買入れ予定額（レンジ）および8月のオファー日程は、「長期国債買入れ（利回り・価格入札方式）の四半期予定（2023年7～9月）[一部変更]」（2023年7月28日）のとおりとします。そのもとで、1回当たりオファー金額は、引き続き、オファーの都度、市場の動向等を踏まえて弾力的に運用します。

### 2. 連続指値オペの運用

#### （1）10年物国債のカレント3銘柄を対象とする指値オペの利回り水準

今後<sup>（注1）</sup>、明らかに応札が見込まれない場合を除き毎営業日オファーする10年物国債のカレント3銘柄を対象とする指値オペにおいて、買入れを行う利回り水準は1.0%とします<sup>（注2）</sup>。この際、原則として、カレント3銘柄のうち最も利回りの高い銘柄の買入れ利回りが、当該水準となるよう買入れを行います。

#### （2）チーペスト銘柄等を対象とする指値オペの利回り水準

今後<sup>（注1）</sup>、当分の間実施する10年利付国債360回を対象とする連続指値オペにおいて、買入れを行う利回り水準は1.0%とします<sup>（注3）</sup>。

（注1）2023年7月28日の午後に実施する指値オペから運用を変更します。

なお、買入金額は、引き続き、無制限とします。

(注2) なお、「10年物国債のカレント3銘柄にかかる金融市場調節面の措置について」(2023年2月16日)の「1. 国債補完供給上の措置」については、10年物国債のカレント3銘柄のうち、必要と認められる銘柄を対象に、これまで通り実施します。

(注3) なお、「チーペスト銘柄等にかかる国債補完供給の要件緩和措置について」(2023年5月30日)は、これまで通り実施します。

### 3. その他の機動的な買入れ等

1.、2. のほか必要と認められる場合には、各年限において、機動的に、買入れ額の増額や指値オペ、共通担保資金供給オペなどを実施します。

以 上

<照会先>

日本銀行金融市場局市場調節課 井出 (03-3277-1234)、粟井 (03-3277-1284)